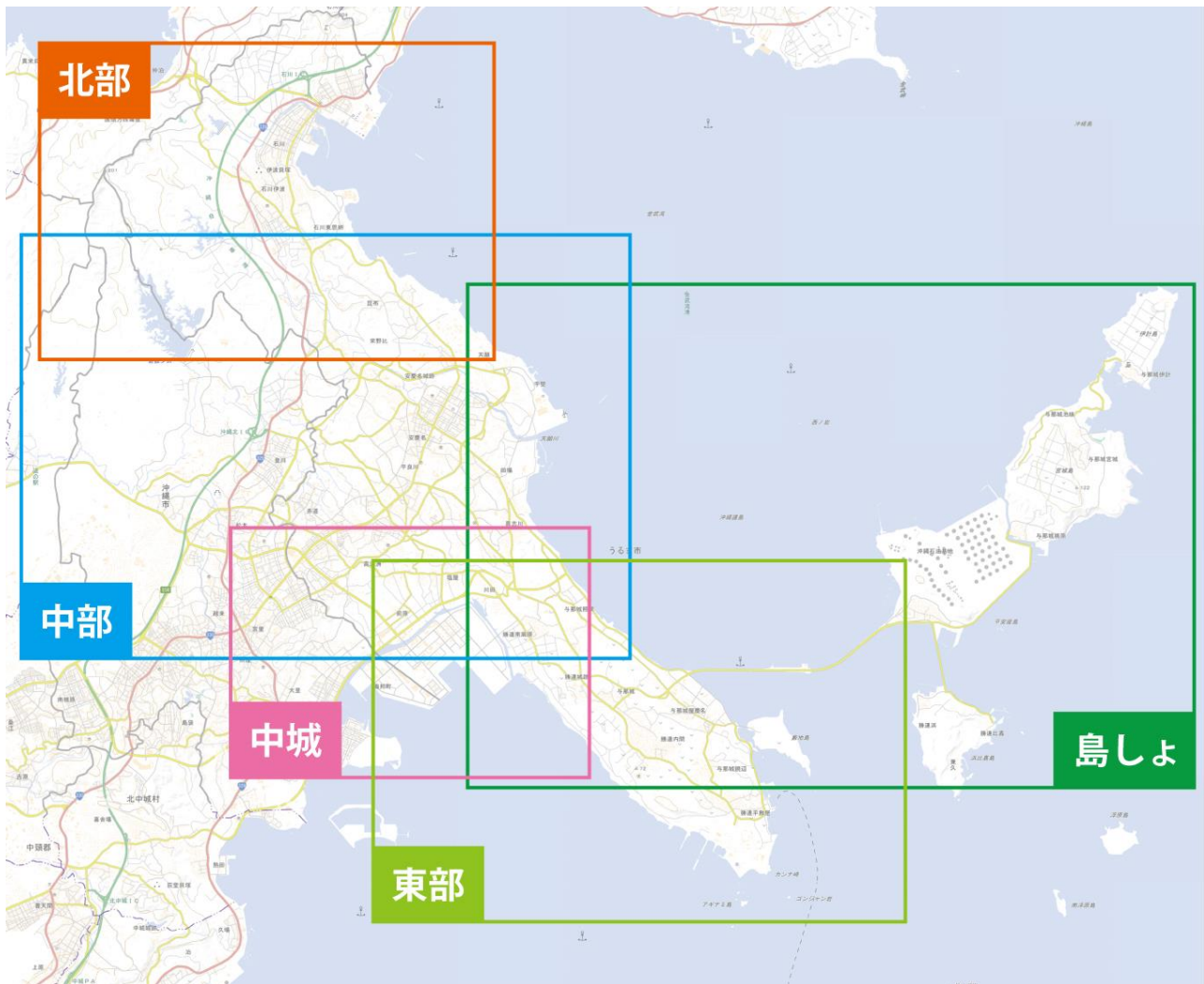


4. 地区別施策パッケージ

「3. 短期・中期戦略に基づく実施施策」では、交通基本計画で整理した地区別課題を踏まえつつ、短期・中期戦略に基づき総合交通戦略で実施する全実施施策の検討を行なった。

ただし、実施施策によっては個々に施策を進めるよりも実施施策同士を連携・連動することで効果的で効率的な施策となるものもあることから、交通基本計画で整理した「地区別将来像」を見据えながら、実施施策間の関連性が高いものを地区別施策パッケージとして位置付ける。

地区別施策パッケージは次頁以降に示すとおりである。



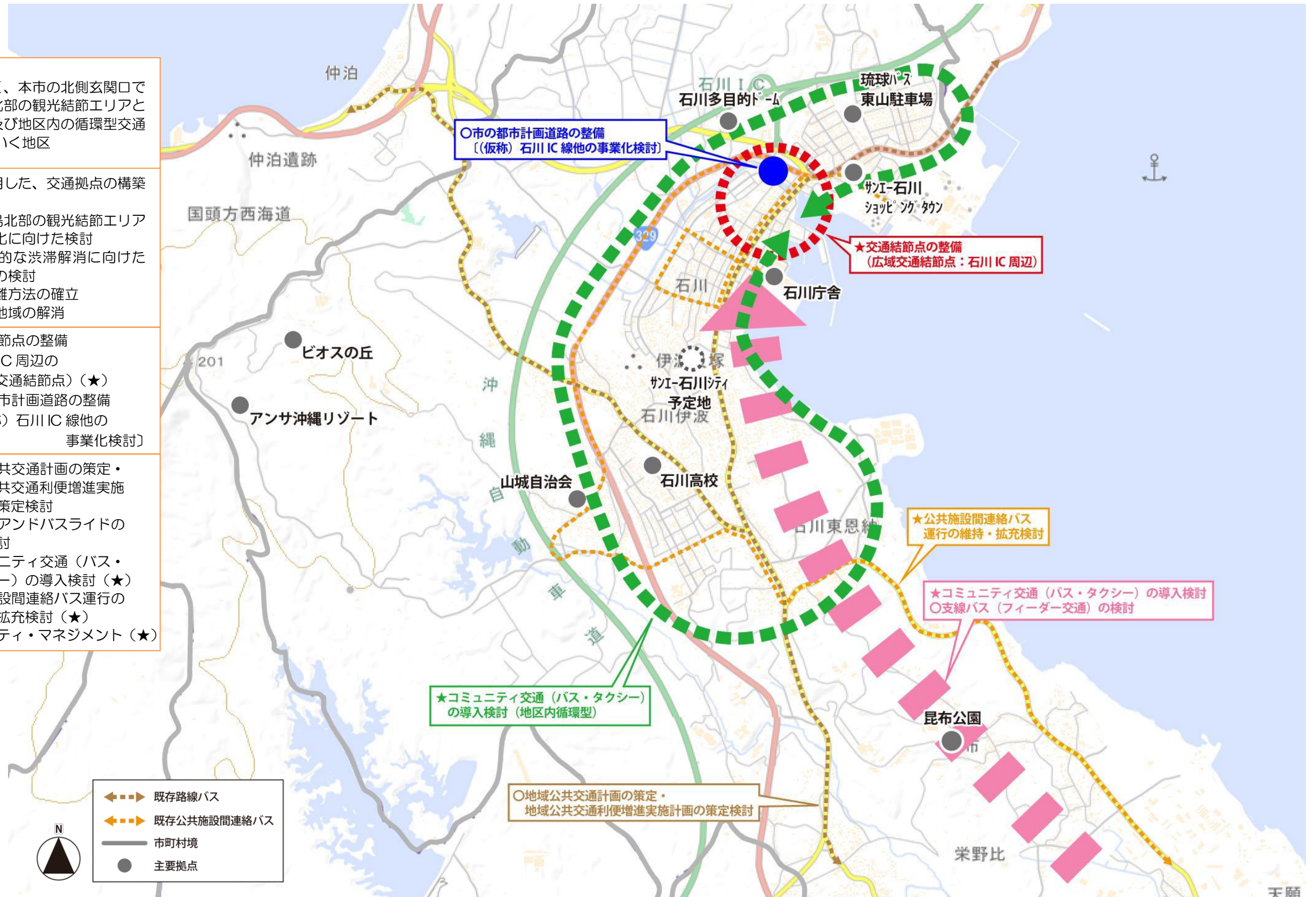
北部地区施策パッケージ 〔本島北部との交通結節エリア〕

【北部地区 施策パッケージの展開イメージ】

将来像	石川 IC が近く、本市の北側玄関口であり、沖縄本島北部の観光結節エリアとして、交通拠点及び地区内の循環型交通の整備を進めていく地区
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○石川 IC を活用した、交通拠点の構築に向けた検討 ○市内、沖縄本島北部の観光結節エリアとしての拠点化に向けた検討 ○市街地の慢性的な渋滞解消に向けた補助幹線道路の検討 ○避難経路と避難方法の確立 ○公共交通空白地域の解消
施策パッケージ	ハード面
	ソフト面

- 【F-1】交通結節点の整備（石川 IC 周辺の広域交通結節点）（★）
- 【B-2】市の都市計画道路の整備〔（仮称）石川 IC 線他の事業化検討〕
- 【E-1】地域公共交通計画の策定・地域公共交通利便増進実施計画の策定検討
- 【F-4】パークアンドバスライドの整備検討
- 【G-1】コミュニティ交通（バス・タクシー）の導入検討（★）
- 【G-5】公共施設間連絡バス運行の維持・拡充検討（★）
- 【H-2】モビリティ・マネジメント（★）

※★の施策は重点施策



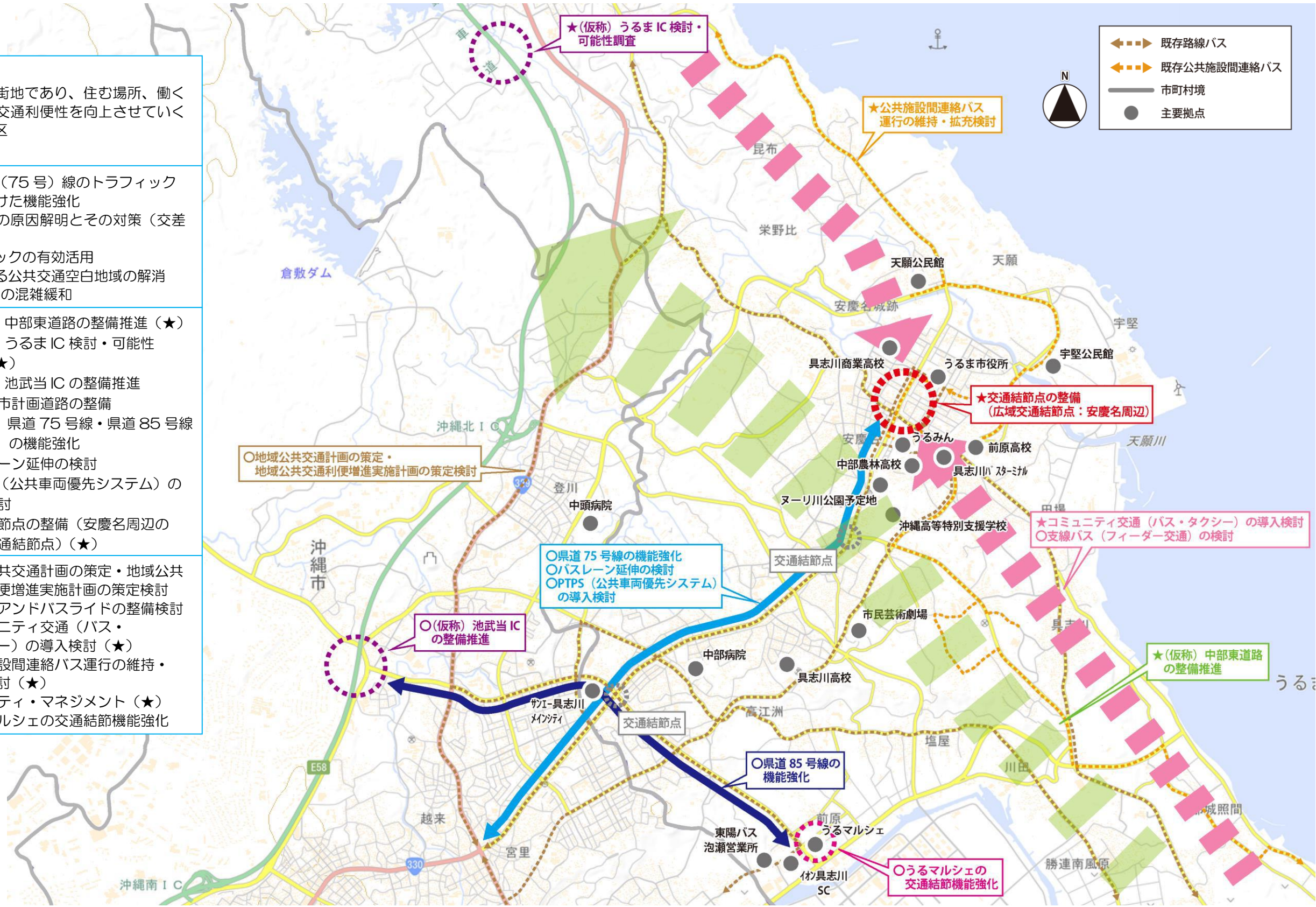
中部地区施策パッケージ 〔中心市街地エリア〕

【中部地区 施策パッケージの展開イメージ】

将来像	本市の中心市街地であり、住む場所、働く場所が集積し、交通便利性を向上させていくことが必要な地区
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○県道沖縄石川（75号）線のトラフィック機能向上にむけた機能強化 ○道路混雑箇所の原因解明とその対策（交差点改良等） ○既存道路ストックの有効活用 ○市街地における公共交通空白地域の解消 ○沖縄北IC周辺の混雑緩和
施策パッケージ	ハード面
	ソフト面

- 【A-1】（仮称）中部東道路の整備推進（★）
- 【A-2】（仮称）うるまIC検討・可能性調査（★）
- 【A-3】（仮称）池武当ICの整備推進
- 【B-2】市の都市計画道路の整備
- 【B-4】【B-5】県道75号線・県道85号線の機能強化
- 【E-2】バスレーン延伸の検討
- 【E-3】PTPS（公共車両優先システム）の導入検討
- 【F-1】交通結節点の整備（安慶名周辺の広域交通結節点）（★）
- 【E-1】地域公共交通計画の策定・地域公共交通利便増進実施計画の策定検討
- 【F-4】パークアンドバスライドの整備検討
- 【G-1】コミュニティ交通（バス・タクシー）の導入検討（★）
- 【G-5】公共施設間連絡バス運行の維持・拡充検討（★）
- 【H-2】モビリティ・マネジメント（★）
- 【I-6】うるまマルシェの交通結節機能強化

※★の施策は重点施策



東部地区施策パッケージ 〔観光・産業資源エリア〕

【東部地区 施策パッケージの展開イメージ】



将来像	島しょ地区への玄関口として、スムーズな乗り換え環境の整備や、世界遺産である勝連城跡が立地し、観光を支援する交通整備が必要な地区
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○県立中部病院までの救急搬送時間の短縮 ○勝連城跡をはじめとする観光拠点への戦略的案内表示の設置 ○景観を活かした道路交通空間の整備 ○東西方向のトラフィック機能の確保、ハシゴ道路との連結 ○物流円滑化に資する道路ネットワークの拡充強化 ○那覇空港と本島東海岸側の観光拠点(島しょ地域・勝連城跡等)間、東海岸と西海岸の観光拠点間の速達性、定時性の確保、観光ルートのお知らせ向上 ○観光拠点間の移動時間を短縮による周遊性の向上 ○安心安全で快適な自転車通行空間の整備推進
施策パッケージ	ハード面
	ソフト面

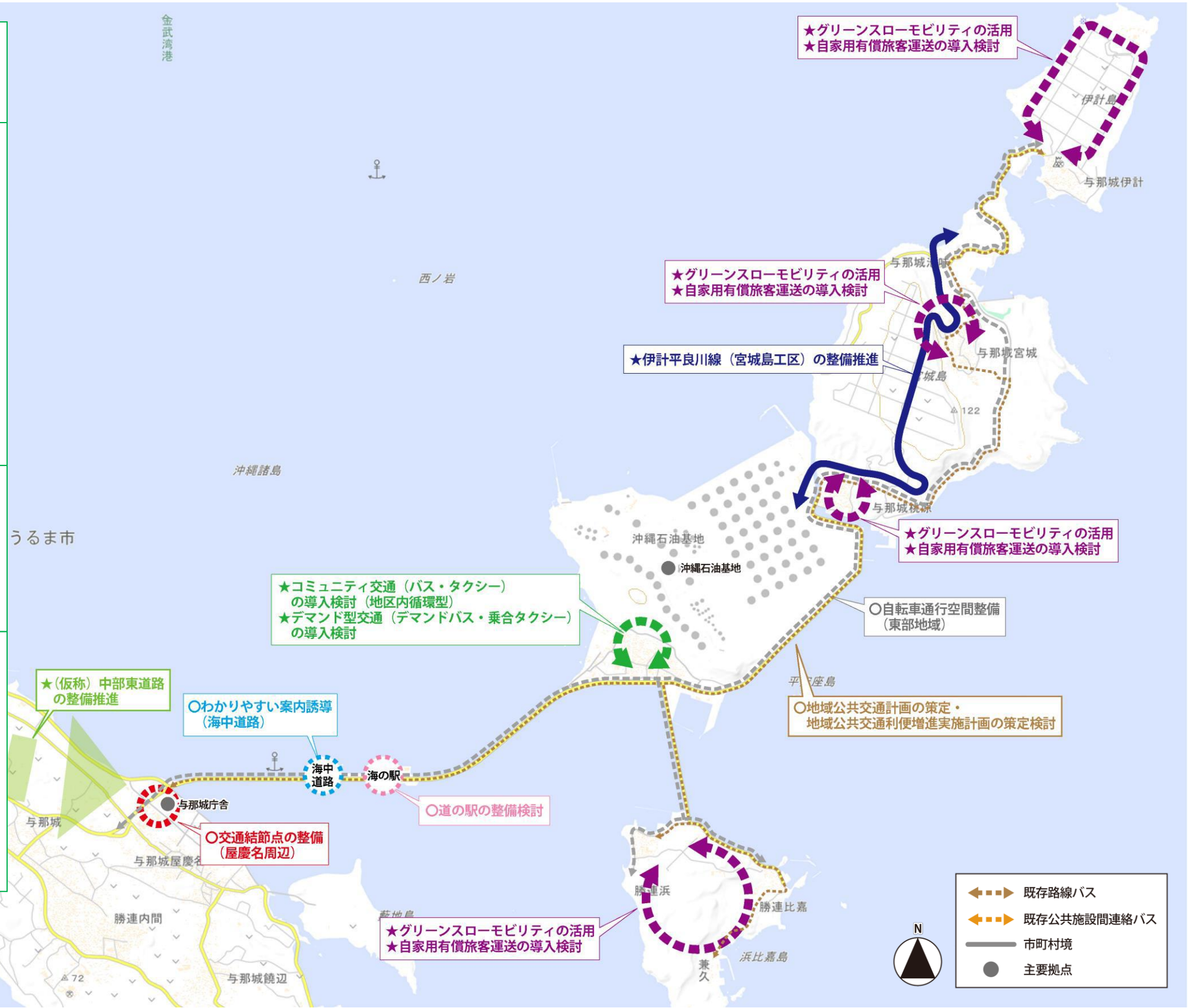
※★の施策は重点施策

島しょ地区施策パッケージ 〔観光・産業資源エリア〕

【島しょ地区 施策パッケージの展開イメージ】

将来像	観光や産業の支援と同時に、地域住民のお出かけ環境を創出する交通利便性の向上が必要な地区
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○県立中部病院までの救急搬送時間の短縮 ○海中道路をはじめとする観光拠点への戦略的案内表示の設置 ○景観を活かした道路交通空間の整備 ○災害時の海中道路の復旧計画の確立 ○物流円滑化に資する道路ネットワークの拡充強化 ○那覇空港と本島東海岸側の観光拠点（島しょ地域・勝連城跡等）間、東海岸と西海岸の観光拠点間の速達性、定時性の確保、観光ルートのわかりやすさ向上 ○観光拠点間の移動時間を短縮による周遊性の向上 ○島しょ地域（離島）のアクセス強化、地域活性化 ○（ライフラインとして）油槽所と本島をつなぐネットワークの強化 ○自動運転バス等、新交通サービスの導入による交通弱者等の移動改善 ○安心安全で快適な自転車通行空間の整備推進
ハード面	<ul style="list-style-type: none"> 【A-1】（仮称）中部東道路の整備推進（★） 【B-3】伊計平良川線（宮城島工区）の整備推進（★） 【D-2】自転車通行空間整備（東部地域） 【F-1】交通結節点の整備（屋慶名周辺の交通結節機能強化） 【I-3】景観が優れた道路空間の形成 【I-5】道の駅の整備検討
ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> 【E-1】地域公共交通計画の策定・地域公共交通利便増進実施計画の策定検討 【G-1】コミュニティ交通（バス・タクシー）の導入検討（★） 【G-2】デマンド型交通（デマンドバス・乗合タクシー）の導入検討（★） 【G-3】グリーンスローモビリティの活用（★） 【G-4】自家用有償旅客運送の導入検討（★） 【G-5】公共施設間連絡バス運行の維持・拡充検討（★） 【H-2】モビリティ・マネジメント（★） 【I-1】わかりやすい案内誘導（海中道路）

※★の施策は重点施策



中城湾港新港地区施策パッケージ 〔立地企業集積エリア〕

【中城湾港新港地区 施策パッケージの展開イメージ】

将来像	沖縄県最大の工業地域である中城湾港新港地区の立地企業の物流円滑化等を支援していく地区
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○那覇方面の物流経路の把握と、その経路の走行環境改善（混雑の解消） ○東西方向のトラフィック機能の確保、ハシゴ道路との連結 ○那覇空港・那覇港と中城湾港を結び、広域的な道路ネットワークの拡充強化 ○中城湾港の機能強化、災害時の拠点・経路の代替ルート確保 ○物流円滑化に資する道路ネットワークの拡充強化 ○自動運転バス等、新交通サービスの導入による通勤時等の混雑改善 ○バス路線の新設 ○避難経路と避難方法の確立 ○道路除草管理方法の検討
ハード面	<ul style="list-style-type: none"> 【A-1】（仮称）中部東道路の整備推進（★） 【A-3】（仮称）池武当 IC の整備推進 【B-5】 県道 85 号線の機能強化 【I-5】 道の駅の整備検討 【I-7】 クルーズ船のターミナル機能強化（クルーズ船寄港促進・シャトルバスの運行（船着場ーうるマルシェ間））
ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> 【E-1】 地域公共交通計画の策定・地域公共交通利便増進実施計画の策定検討 【G-1】 コミュニティ交通（バス・タクシー）の導入検討（★） 【G-2】 デマンド型交通（デマンドバス・乗合タクシー）の導入検討（★） 【G-5】 公共施設間連絡バス運行の維持・拡充検討（★） 【H-2】 モビリティ・マネジメント（★） 【I-6】 うるマルシェの交通機能強化

※★の施策は重点施策

